



2010年
10/9(土)18:00
東京オペラシティ
コンサートホール
Saturday, October 9, 2010 at 6 p.m.
Tokyo Opera City Concert Hall
S¥6,000 A¥5,000 B¥4,000

ORPHEI DRÄNGAR, Male-Voice Choir オルフェイ・ドレンガー(スウェーデン王立男声合唱団)

ベルマン: OD賛歌
Bellman: Hör, I Orphei Drängar
アルヴェーン: タベ
Alfvén: Aftonen
ボッシ: イル・ブリヴィド
Bossi: Il Brivido
シューベルト: ゴンドラを漕ぐ人 D809 *ピアノ伴奏付
Schubert: Der Gondelfahrer
トルミス: 幼き頃の思い出 *ソプラノ付
Tormis: Helletused
ヒルボルイ: 子守歌
Hillborg: A Cradle Song
ペッテション=ベリエル: 「マリットの歌」から
*ソプラノ&ピアノのみのデュオ
Peterson-Berger: from Marits visor
山羊よ、坊やのところまで
Kom bukken till gutten
私が好きなら
Holder du af mig
ビーブル: アヴェ・マリア
Biebl: Ave Maria
ワード: テンディング・フィールズ
Ward: Tending fields

プーランク:
アッシジの聖フランチェスコの
4つの小さな祈り
Poulenc: Quatre petites prières de St Francois d'Assise
ラフマニノフ:
ヴォカリーズ
*ソプラノ付
Rachmaninov: Vocalise
サンドストレム:
カオヤイの歌う猿たち
Sandström: The Singing Apes of Khao Yai
ベッリーニ:
オペラ「清教徒」から
「エルヴィラのアリア」
*ソプラノ&ピアノ伴奏付
Bellini: Elviras aria from I Puritani
ロッシーニ:
オペラ「オリー伯爵」から
「飲もう! 早いとこ飲もう」
*ピアノ伴奏付
Rossini: Buvons from Compte d'Ory

(コンサート内に「サプライズ!」コーナー
があります。何を歌うかはお楽しみ)



指揮: セシリア・リュディングー・アーリン
Cecilia Rydinger Alin, Conductor

ソプラノ: エリン・ロンボ
Elin Rombo, Soprano

ピアノ: フォルケ・アーリン
Folke Alin, Piano

※やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。

は男声合唱の王国であり、名門とされる合唱団も少なからず存在するが、150年の歴史と伝統を誇るオルフェイ・ドレンガーは別格である。それは、まさに声のオーケストラであり、予想される感動をはるかに超えた体験に浸らせてくれる。

その重厚で、鉄壁のアンサンブルが作り出す声の厚み、そのハーモニーの美しさと力強さ、しかも考えられないくらいに繊細で、心惜い巧さとしかいいいようがない表現の緻密さなど、尽きることがない魅力の宝庫である。

しかもこれは演奏会場に足を運ばないと分からない秘密なのだが、オルフェイ・ドレンガーは最高のユーモアのセンスの持ち主でもあり、コンサートは実に楽しく、聴き手も自然に笑顔になってしまうのである。それは声のマジックの為せる技ともいえるが、おそらくメンバー全員がいい人間、愛すべき人間なのであろう、聴いていても、見ていると嬉しく、また誇らしくなってくるから不思議である。

今からもうオルフェイ・ドレンガーが脳裏にこだましている。

オルフェイ・ドレンガー(スウェーデン王立男声合唱団)
ORPHEI DRÄNGAR, Male-Voice Choir

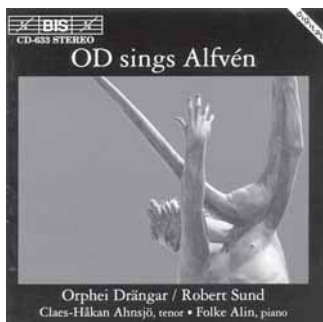
セシリア・リュディンゲー・アーリン(指揮)
Cecilia Rydinger Alin, *Conductor*

スウェーデンにおいて最も著名で権威ある音楽家の一人で、合唱指揮者、オーケストラ指揮者、指導者、国際合唱コンクールの審査など幅広い活動を展開。2004年よりロイヤル・アカデミー・オブ・ミュージック会員。2008年よりオルフェイ・ドレンガーのディレクターを務める。

エリン・ロンボ(ソプラノ) Elin Rombo, *soprano*

スウェーデン生まれ。フランクフルト・オペラの専属歌手として、『皇帝ティトの慈悲』セルヴィラ、『魔笛』パミーナ、『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、『ランスへの旅』コリンナ、『ラ・ボエーム』ムゼッタなどを歌っている。08-09年シーズンはシュトゥットホルム・ロイヤル・オペラに戻り、スウェーデンの作曲家スヴェン=ダーヴィド・サンドストレム『Batsheba』の初演でタイトルロールを歌った。

オルフェイ・ドレンガル男声合唱団のCDのご紹介



ヒューゴ・アルヴェーン (1872~1960) わたしの愛する者 ~男声合唱曲集

夕べ、フレドマンの手紙、海の夜明け、蝶ほか全30曲

ロベルト・スンド(指揮)
オルフェイ・ドレンガル男声合唱団
クレス=ホーカン・アーンショー(テノール)
フォルケ・アーリン(ピアノ)

BIS 633

■BIS 1033
シュペルト: 男声合唱曲集
ゴンドラを漕ぐ人、森の夜の歌、14世紀の酒宴の歌、水の上の精霊の歌ほか
ロベルト・スンド(指揮) オルフェイ・ドレンガル男声合唱団
マレーナ・エルンマン(アルト)
フォルケ・アーリン(ピアノ)
スウェーデン放送交響楽団
ロイヤル・ストックホルムフィルハーモニー管弦楽団のメンバー

■BIS 1233
ダイヤモンド~オルフェイ・ドレンガルの芸術
ブーランク: アッシジの聖フランチェスコの4つの小さな祈り/ヒルホルイ: ムオアアイオウム/ミヨー: 詩篇121/R.シュトラウス: 夢の光/トンプソン: タランテラほか
ロベルト・スンド&フォルケ・アーリン(指揮)
オルフェイ・ドレンガル男声合唱団

■BIS 733
歌うサルたち~サンドストレム: 歌うサルたちほか
ロベルト・スンド(指揮) オルフェイ・ドレンガル男声合唱団 他

■BIS 833
春が来た~スウェーデン伝統の春と夏の歌
ロベルト・スンド(指揮) オルフェイ・ドレンガル男声合唱団

■BIS 1428
クリスチャン・リンドベレイ: 作曲家の肖像
「朝日は昇る(1999)」~トロンボーンと男声合唱のための他
クリスチャン・リンドベレイ(指揮、トロンボーン、声)
ロベルト・スンド(指揮) オルフェイ・ドレンガル男声合唱団

■BIS 1833
オルフェイ・ドレンガルのクリスマス~きよしこの夜ほか
ロベルト・スンド(指揮) オルフェイ・ドレンガル男声合唱団

輸入・販売元/株式会社キングインターナショナル TEL:03-3945-2333